

① 経営体の概要

- 所在地: 鹿児島県鹿屋市吾平町
- 法人設立: 平成29年3月1日
- 経営体名: 株式会社ライスセンターふくもと
- 事業内容: 水稲、粳摺り・精米・販売、農作業受託
- 作付面積: 46ha(借地含む)
- 従業者数: 3名(本人、父、弟)、繁忙期にアルバイト数名

② 導入技術・システム(商品名・サービス名と企業名)

- 除草剤散布用無人ボート「WATER STRIDER(ウォーター ストライダー※)」(ヤマハ発動機株式会社) 1台
遠隔操作により容易に水田を滑走、除草剤を散布し、作業の省力化を図る。
 - ・性能、仕様等: 全長 約1.7m、重量: 24kg(カセットタンク含まず)、エンジン: 4ストローク、34cc、薬剤タンク: 8L
 - ・エンジン駆動のプロペラによる風で推進し、操縦は専用送信機で行う
 - ・着脱式カセットタンクの採用により薬剤補給が迅速化
- ※ 英語で「あめんぼ」の意味

③ 導入の経緯

- これまで46haを1人で7日～10日かけて動力散粒機で除草剤を散布していたため、体力的な負担が大きかった。
- 遠隔操作で除草剤散布作業ができる無人ボートの情報を知り、農薬散布の労力の軽減を図るために導入。

④ 導入に当たり活用した事例があればその事業名(国、県)

- なし

⑤ 導入してどうだったか(その1 導入前との比較、効果)

- 時間の短縮効果にならないが、無人ボートの活用により、体への負担は大幅に軽減され、省力化が図られた。
- メンテナンスがほとんど不要(年1回メーカーに見てもらう程度)

⑥ 導入してどうだったか(その2 改善してほしい点、課題)

- なし



WATER STRIDER(ウォーター ストライダー)



ホイラー式送信機